



厚生労働省

下関労働基準監督署からのお知らせ

令和6年10月

業種別労働災害発生状況

○令和6年9月末現在

令和6年の業種別災害発生状況(休業4日以上)

下関労働基準監督署
令和6年9月末現在

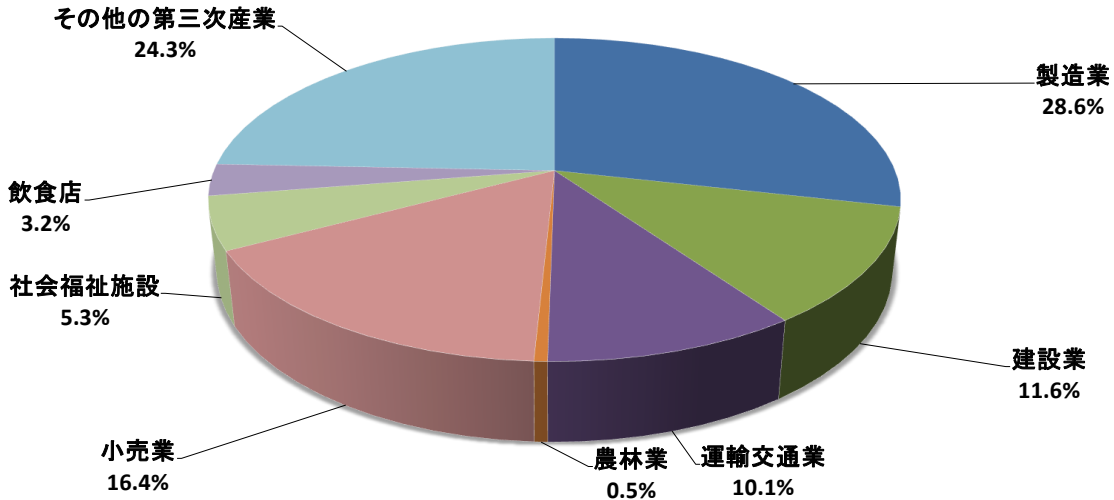
新型コロナウイルス感染症り
患による労働災害を除く。

業種	死亡 (前年同期値)	休業災害	合計	構成比※	対前年 増減	年数	増減率	うち転倒災害件数			
								死亡	休業災害	合計	構成比※
全産業	0 (1)	189	189	100.0%	-2	-1.0%		55	55	100.0%	29.1%
製造業		54	54	28.6%	-3	-5.3%		14	14	25.5%	25.9%
鉱業					±0	-					-
建設業		22	22	11.6%	+9	+69.2%		2	2	3.6%	9.1%
運輸交通業		19	19	10.1%	-5	-20.8%		4	4	7.3%	21.1%
貨物取扱業					-1	-100.0%					-
農林業		1	1	0.5%	-5	-83.3%					
畜産・水産業					±0	-					-
第三次産業	(1)	93	93	49.2%	+3	+3.3%		35	35	63.6%	37.6%
小売業		31	31	16.4%	+10	+47.6%		9	9	16.4%	29.0%
社会福祉施設	(1)	10	10	5.3%	-12	-54.5%		5	5	9.1%	50.0%
飲食店		6	6	3.2%	-2	-25.0%		2	2	3.6%	33.3%
その他の第三次産業		46	46	24.3%	+7	+17.9%		19	19	34.5%	41.3%

※端数処理上、合計値が100%にならないことがある。

労働者死傷病報告による

令和6年の業種別災害発生状況(休業4日以上)



下関労働基準監督署管内において、令和6年9月末までに発生した労働災害は189人で、前年同期と比較して、2人減少しました。

製造業は、54人と前年同期と比較して3人減少しました。最も多い事故の型は「転倒」の14人で、前年同期と比較して4人増加しました。続いて多い事故の型は「はさまれ・巻き込まれ」の11人で、前年同期と比較して3人減少しました。

建設業は、22人と前年同期と比較して9人増加しました。最も多い事故の型は「はさまれ・巻き込まれ」の7人で、前年同期と比較して6人増加しました。続いて多い事故の型は「墜落・転落」の5人で、前年同期と比較して1人増加しました。

小売業は31人と前年同期と比較して10人増加しました。最も多い事故の型は、「転倒」の9人で、前年同期と比較して5人増加しました。続いて多い事故の型は「交通事故」の7人で、前年同期と比較して3人増加しました。

全業種で最も多い事故の型は「転倒」の55人で、前年同期と比較して13人増加しました。